

# ま ひ る

千畑小学校 学校報

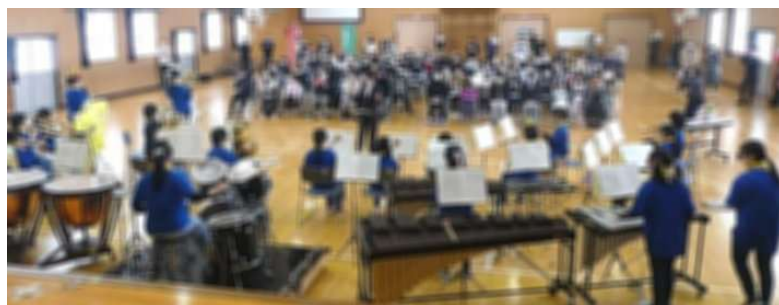
No.41 R 7.2.21

充実した2月お知らせ号



## ラストコンサート

16日(日)、本校ジュニアバンド部のラストコンサートが行われました。会場の体育館には100名を超える方々がご来場くださり、温かいご声援や拍手をいただきました。メンバーはアンコール曲を含めて7曲を披露することができました。



5人の6年生をリーダーとしたジュニアバンド部の集大成となるコンサートは大成功でした。

ジュニアバンド部では、来年度の部員を募集しています。対象は現2年生からで、随時見学ができます。入部に関するお問い合わせ等は学校にお願いいたします。

### コルネット

6年0000、4年0000、3年0000、3年0000、3年0000

### アルトホルン

4年0000、3年0000、3年0000

### ユーフォニアム

6年0000、4年0000

### チューバ

5年0000、4年0000

### トロンボーン

6年0000、4年0000、3年0000、3年0000

### パーカッション

6年0000、6年0000、4年0000、3年0000

## 児童会ゴールの会



4月から5・6年生が先頭になって、よりよい千畑小を目指した児童会活動が行われてきました。そのまとめとなる「児童会ゴールの会」が14日(金)に行われ、3年生以上の児童が参加しました。各委員会からは、今年度の活動のふり返りが発表されました。これに対して質問や意見が出されましたが、その多くは来年度も続けてほしい、回数を増やしてほしいなどの前向きな意見でした。自分たちの手で学校生活をよりよく、より楽しくしていこうという意欲が感じられたゴールの会でした。

## 学校評議員会 貴重なご意見をいただきました

19日(水)、学校評議員の皆様が学校を訪問されました。各学級の授業を参観され、その後に学校の経営と子どもたちの様子についてご意見をいただきました。貴重なご意見を今後の学校運営に生かしてまいります。



### 〈主なご意見やご感想〉

- タブレットを使う機会が増えるにつれ、鉛筆で書くことが減っているのではないかと。筆圧のある字を書くことは学習の基本であり、大切に指導してほしい。
- 自己肯定感が高い子どもが育っている。今後もこども園と小学校が連携し、子どもたちの自己肯定感を高めていきたい。
- 些細なことでも、いじめのようなことがあったときは、すぐに対応し解決してほしい。
- SNSの使い方やトラブルは親の責任だが、学校でも正しい使い方を指導していくことが必要である。
- 地域で危険があったときにすぐに学校に連絡が入ることが大事。そのシステムも考えていくべきである。



## 6年生 ビュッフェ給食

18日(火)は6年生の「ビュッフェ給食」の日でした。卒業間近の6年生のために、北給食センターの職員の方々が企画して下さいました。6年生は、主食、主菜・副菜、デザートから好みのものを選んで、おいしくいただきました。笑顔あふれるランチタイムを過ごすことができました。



## ミズモの日の取組

## ご協力ありがとうございました。

ミズモの日「第Ⅲ期重点期間」のご協力ありがとうございました。ご家庭の感想を紹介します。

### 【1年生】

- ・水曜日の1日であれば、しっかり約束を守り、ゲームをやらずに過ごせました。
- ・ミズモの日は、わが家のルール「テレビ以外やめる」が、がまんできるようになり成長です。
- ・この取組のおかげで、水曜日は意識的に親や兄弟と家事や遊びをする習慣ができました。完璧に守られたわけではありませんが、家族でふれあいの時間を確保できたことは成果の一つでした。
- ・自分なりに過ごし方を考えて取り組みました。音読がすらすらできるようになってきました。

### 【2年生】

- ・水曜日は「ユーチューブを観られない残念な日」から「好きなことをたっぷり出来るお楽しみタイム」に変化しました。ミズモの日があることで、時間の使い方が上手になりました。
- ・子どもにメディアを預けることの良さと悪さを実感しています。一番は子育てをメディアに任せないことかと思っています。子供を取り巻く環境に目を向けていかなければと思われました。
- ・冬は帰ってきてから雪寄せを手伝ってくれることもあり、体力づくりも一緒に出来てよかったです。
- ・今回の重点期間は、「今日のミズモの日はこれにしよう」と自分から進んで決めていました。この1年でミズモの日の意識がすごく変わったと感じました。

### 【3年生】

- ・まだまだノーメディアになるには時間がかかると思いますが、少しずつ時間を減らしていきたいと思っています。
- ・兄弟からの誘惑にも負けず、自分で過ごし方を決められていたと思います。読書も増えるとうれしいです。
- ・将棋やトランプで遊んだり、家族で話をしたり、ゆっくり過ごすミズモの日になりました。ニュース、天気予報を見ることはOKにしているので、苦にならず、楽しく家族で過ごせて良い時間です。
- ・ゲームをしたい気持ちを唯一おさえられるのがミズモの日です。とても助かっています。

### 【4年生】

- ・やることをやってから見る分は大目に見ています。携帯、ゲーム、もう一度見直し、ルールを決めたいです。
- ・今日は水曜日だと自分で気づき、やめるように心がけてほしいです。
- ・水曜日スポ少の練習日なので、スマホを見る時間は少なかったと思いました。会話も沢山しました。
- ・「ミズモの日だよ」と話すと「そうだった」と言いながら少しやめますが、全くやらないというのは難しいなと思います。

### 【5年生】

- ・年月を重ねるにつれミズモの日の過ごし方が難しくなった気がします。時代の流れもあると思いますが、その中でも会話の必要性を気付かせることができたというのが親としての目標です。
- ・社会や理科の教科書を見て、今どのような勉強をしているのか家族みんなで読んだりしました。
- ・なかなかゲームから離れられずにいたので、会話が少なくなりましたが、目を見て出来事を話すことができました。
- ・ミズモの日だと忘れていたことが本人も家族も多く、今後はしっかり意識してやっていけるようにしたいです。

### 【6年生】

- ・親が携帯を見ている中で、ノーメディアをやらせることは大変だな、と思います。親も一緒にがんばっていても祖父母の携帯があるので・・・。
- ・休日はメディアを使う時間が多くなるので、「週に1度は控える日があった方が良いね。」と言ったら納得しています。つついミズモを忘れて、友達と約束してきたりもしますが・・・
- ・普段、話さないこととか、自ら話してくれて会話が増えたので、うれしいことが多々ありました。
- ・親も一緒にチャレンジに取り組むことが一番子どももやりやすく、チャレンジしやすいのではないかと感じました。